

## 特集

# 未来を担う子どもたちを地域で育てる 学校支援ボランティア

「地域に開かれた学校」ということが言われだしたのはいつからでしょうか。昔は、学校に関わるのは主にPTAや青少対などの組織でしたが、最近はさまざまな立場の地域の人たちが“学校支援ボランティア”として関わっています。今号では国に先駆けて小平市で平成14年度から行われている学校支援ボランティアの活動をご紹介します。

### ◆市内の公立小・中学校全校で延べ約35,000人が活躍

現在小平市では、学校支援ボランティアは大きく分けて2種類あり、ひとつは大学生を中心とした「学生ボランティア」、もうひとつは保護者や地域の方々を含めた「社会人ボランティア」で、市立小・中学校計27校で延べ約35,000人の方々が活動しています（そのうち約1割弱が学生）。

### ◆活動内容

その活動内容は主に「学習支援」と「環境支援」で、それぞれ、専門知識や技術が必要なものから誰でも関わられるものまでさまざまです。例えば「学習支援」では、各授業の支援からICTやプール指導の補助、夏休み補習教室や読み聞かせ、クラブ活動や部活動の支援などがあり、また「環境支援」では、図書の整備・修理から植木の剪定や花壇の整備、学校内外のパトロールや登下校の見守りなどがあります。学生ボランティアはほとんどが授業の支援ですが、社会人ボランティアは学校内外の巡視等の生活安全支援が約3分の1、次いで教科・校外学習・クラブ活動などの授業支援、図書指導などの面で多く活動しています。

### ◆コーディネーターによる調整がカナメ

そして、それらボランティアの方々と学校、またボランティア同士の調整役を務めるのがコーディネーターと呼ばれる人々です。まず校長先生から学校の経営方針や年間活動計画などを聞き、それに基づいて授業内容に沿った支援をするために先生方と打合せ、それを元にコーディネーター間で具体的な支援方法を検討。その後ゲストティーチャーやPTAと打合せたりボランティアを募集したり、時にはボランティア養成講座を企画したりと、その活動は多岐にわたります。

### ◆子どもたちの「生きる力」を育む

このような活動を通して得られる効果は関わった人たちのみならず地域にとっても大きいものがあります。

#### 子どもたちにとって

- ・多様な経験や体験の機会が増え、学習の幅が広がり深まる
- ・さまざまな人との出会いが夢を育てる
- ・規範意識やコミュニケーション能力の向上につながる

#### 学校にとって

- ・子どもの意欲や関心を育てる場を広げることができる
- ・今まで実現できなかった授業、より専門的な授業を行うことができる
- ・先生にとっても、専門性に触れるよい機会となる

#### ボランティアやコーディネーターにとって

- ・教員志望の学生にとっては、将来の役に立つ経験を積むことができる
- ・保護者や地域の方々にとっては、自身の趣味や経験を活かすことができ、自己実現や生き甲斐になる
- ・お礼を言われたり街で声をかけられたりして、子どもたちから元気をもらえる

#### 地域にとって

- ・地域の絆づくりや活性化につながる

地域住民と子どもたちが顔の見える関係になれば、子どもに関わる問題や事件の発生抑制など生活安全面でも効果を発揮するでしょうし、子どもたちの声が騒音として苦情の対象になることも少なくなるかもしれません。

現行の学習指導要領では「生きる力」\*注の育成を基本理念としていますが、それは多様な経験やさまざまな人との出会いを通して身につくもので、学校だけでは困難と言えましょう。地域の人達が様々な形で学校を支援していくことの大きな意義がまさにここにあるのではないのでしょうか。

(\*注「生きる力」とは、「基礎・基本を確実に身に付け、いかに社会が変化しようと、自ら課題を見つけ、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、行動し、よりよく問題を解決する資質や能力」及び「自らを律しつつ、他人とともに協調し、他人を思いやる心や感動する心などの豊かな人間性」と説明されています。)

### ◆あなたの力を地域に！

これから学校支援ボランティアをやってみようかなと思ったら学校に問い合わせてください（窓口は副校長）。また、どの学校でやればよいか迷う時は生涯学習推進課（☎042-346-9834）にお尋ねください。

未来を担う子どもたちのために、あなたの力を学校に生かしてみませんか！

\*参考資料：小平市教育委員会発行リーフレット『学校支援ボランティア 小平地域教育サポート・ネット事業』

この“学校支援ボランティア”とは別に、学校施設を使って子どもの居場所づくりを行っている“放課後こども教室”という仕組みもあります（こちら窓口は副校長）。

小平市民活動支援センターあすぴあでは、「学校に関わる市民活動団体・ボランティアの交流会」を2月14日（土）13:30～15:30に開催します。実際に活動しているの方々のお話をお聞きするとともに、参加者間で意見交換も行いますので、興味のある方はどうぞご参加ください。（6ページ「あすぴあだより」参照）（文責：田原）